



みずき野町内会だより

<http://www.mizukino-chonaikai.org/>
e-mail: mizukino200902@jcom.home.ne.jp

2016年11月25日(金)
発行人
守谷市みずき野 5-3-4
みずき野町内会
会長 佐々木 保昌

みずき野集会所
TEL/FAX: 0297-48-2971



町内会活動報告

3世代が安心安全に住み続けることが出来る街

◎ 守谷市がエクセル跡地の購入を決定しました

かねてから守谷市に請願してきたエクセル跡地の利活用について、守谷市は9月定例会議会でエクセル跡地を購入することを決定したとの通知がありました。守谷市はこの土地を民間事業者に当該土地を購入(又は賃借)してもらい、みずき野地区の活性化につながる施設を建設、運営してもらう計画です。

守谷市は利活用計画の検討と並行して、みずき野地区全体の街づくりに係るアンケートを筑波大学と連携して平成29年2月ごろに実施する予定でみずき野にお住いの皆様のご意見をお聴きしながらエクセル跡地の利活用に反映させていくとのことです。

◎ シェアハウスへの大学生入居が始まりました

守谷市は、地方創成推進事業「学生が輝く“まち”」再生プロジェクトとして、高齢化が進むみずき野地区をモデル地区にして学生向けのシェアハウスへの入居募集を行ってきましたが、11月から大学生の入居が始まることになりました。

みずき野町内で賃貸物件となっている一戸建ての家を3軒、守谷市が借り上げ希望学生(大学・大学院)を厳正に選考のうえ一戸当たり3人ずつ住ませるものです。入居の条件として、① 18歳以上の市外在住者であること ② 町内会活動に参加できること ③ 3人での同居としています。

◎ 「安心して暮らせる街づくり」に取り組む他地域の視察

スーパーなどの商業施設の無いみずき野は高齢化が進むなかで、買い物や家事などに不自由を感じる人たちが増えています。同じような時期に開発された新興住宅地域の多くはみずき野と同様の課題を抱えています。そんな中で、住民たち自身が力を合わせて「安心して暮らせる街づくり」に取り組んでいる地域を、守谷市役所のサポートを受け町内会役員が視察を行いました。これからのみずき野に何が必要なかを考えるうえで大変参考になりました。

今回、9月に視察を行った、ひたちなか市の本郷台・弥生・東中野の団地(約1,000戸、40年経過)の「くらし協同館なかよし」の取り組みを以下にご紹介します。

ここでは、高齢化と人口減少が進みスーパー(生協)の事業採算が合わなくなり、平成16年5月に閉店に追い込まれました。このため買い物が不便になる一方、住民どうしの出会いの機会も消滅することになりました。そこで住民自身の力でスーパー(生協)店舗を再利用した「買い物



くらし協同館なかよし 外観



入口付近

弱者対策」と「交流の場づくり」に取り組み、「くらし協同館なかよし」が設立されました。「ふれあい、生きがい、支えあい」をミッションとする住民主体のボランティア活動団体(NPO法人)によって運営されています。食の支援コーナーとして、食品、惣菜、弁当、特産品の販売を行っているほか、①食事と喫茶のサロン(定食、麺類、コーヒー、甘味)②ゆっくり休むコーナー(子育て交流、キッズコーナー)、③集いのコーナー(趣味講座、健康体操、麻雀、カラオケ、コンサート)、④レンタルボックス(手作り品、工芸品、衣類などを自由に貸出)、⑤福祉作業所製品コーナー、⑥情報と展示コーナー、などがあります。



惣菜コーナー



野菜コーナー



食事サロン



子どもサロン



レンタルボックス



情報・相談コーナー

(都 俊生)

みずき会日帰り秋のバス旅行～甲州路



木の葉も日一日と色を変え、一段と秋を感じるこの季節に『みずき会秋の日帰りバス旅行』が10月7日(金)に実施され、春の旅行に続き人気となった旅行は定員いっぱいの47名が参加しました。

山梨県は、私たちの住む守谷より一段と秋が進んでいましたが、山々の木々は、紅葉の準備中でまだ色づきはありませんでした。

昇仙峡ロープウェイ頂上パノラマ駅からの富士山は、あいにくの曇りで望めませんでした。武田神社参拝後、シャトー勝沼では、富士山が見えなかった分おおいにワインを試飲し、一古園でのぶどう狩りも楽しみました。

帰路車中では、ゲーム・カラオケで大盛り上がりとなり、郷州公民館に無事着いた顔は疲れも見せず全員が笑顔でした。



武田神社

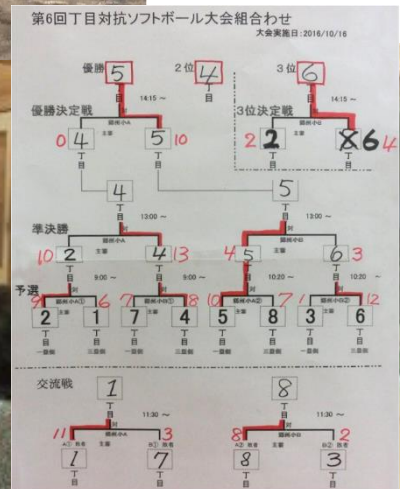
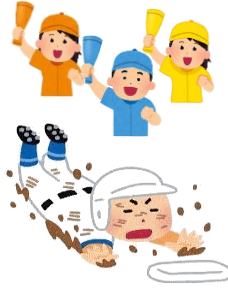
(青木 正)



第6回ソフトボール大会 (みずき野町内丁目対抗)



10月16日(日)秋晴れの下、ソフトボール大会が開催され、5丁目チームが6丁目チームの三連覇を阻止し見事二度目の優勝に輝きました。



(大橋富秋)

育成会活動へ町内会から参加

10月31日(月)に子ども会のバス遠足が実施され、大洗の水族館へ行ってきました。みずき野子ども会の子ども達61名、育成会のお母さんたち8名に加え町内会役員4名が引率のお手伝いとして参加しました。



(育成会会長:山本和美)

HALLOWEEN

10月27日(木)、みずき野幼稚園のかわいいハロウィンの
 ★妖精達 101名が中央公園周辺をパレードしました！

みずき野集会所にも訪問！
 合言葉は「トリック オア トリート！」

魔女からお菓子をもらって大喜び！
 いたずらはしないでね♡



今年の妖精は
 パラティ豊かだわ〜♪
 みんな楽しそう♡



お菓子はお友達や家族
 にも分けてあげてね！



年々魔女が
本物
 に近づくな〜♡

(五十嵐けいこ)

編集後記

少子高齢化が進むみずき野にとっては、第二世代、第三世代の転入と定着促進が再生の鍵となります。その試金石とも言える大学生のシェアハウスへの入居が11月から始まりました。

入居される大学生の皆さんには町内会活動への参画と活躍を期待しています。そして「みずき野」という街を好きになって欲しいと願っています。私たちみずき野住民は、彼らを温かく受け入れ、早くこの街に慣れてもらうようにリードしてあげましょう！

(都 俊生)